

ファンのみなさま
関係者各位

平成25年12月18日

「楽しんご」 に関する報道について

株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー

弊社所属タレント「楽しんご」が、近日中に傷害容疑で書類送検され、また、同傷害容疑に関連して楽しんごが被害を受けた恐喝事件につきましても、同時に容疑者が書類送検される見込みであるとの報道がなされております。

本件の経緯について、弊社が把握する事実関係を以下のとおりご説明いたします。

楽しんごは、昨年5月に、いきつけのバーでA氏（男性）と知りあい、共通の友人であるB氏（女性）も含めて親交を深めるうちに、昨年12月24日よりA氏と交際するようになり、本年7月頃からは、楽しんごが個人で経営している会社の従業員としてA氏に仕事を手伝ってもらうようになりました。

しかし、本年7月下旬ころ、些細なきっかけで口論となったことから、A氏を4～5発、軽く殴ってしまい、口の中を切る怪我を負わせてしまいました。楽しんごは、3～4日後、この件について謝罪し、治療費として2万円を支払い和解しておりましたが、さらにその2～3日後に、A氏から別れ話を切り出され、交際が終了しました。その際に、再度、怪我をさせたことのお詫びとして、5万円をA氏に支払いました。

ところが、同日、楽しんごは、B氏から「A氏を殴ったことは許さない」などとして呼び出され、B氏が関係を有しているとする暴力団の名称を出された上で、「誠意を見せろ」等と申し向けられることとなりました。さらにB氏は、楽しんごの実母にまで同様の要求を繰り返すようになったことから、楽しんごは、A氏宛てに100万円を、B氏宛てに10万円をそれぞれ支払いました。

後日、A氏に暴力をふるった様子などが一方的な形で週刊誌などに報じられるようになったため、これを知人に相談すると、傷害の件はしっかりと事情を説明して反省したうえで、自らが受けた被害についても警察に相談することをアドバイスされたため、本年9月に警察に出向いてこれらの事情を話し、10月初旬頃に被害届を提出いたしました。

なお、警察に事情を話した後、ほどなくしてA氏から107万円が振り込まれてきております。

本件については、警察にて捜査中の事案であるため、これまでは、弊社及び楽しんご側からの具体的な説明を控えておりましたが、昨今、本件に関する盛んな報道がなされているため、今回のご説明を行うことといたしました。

本件について、ファンの皆様、関係者の方々に多大なご心配をおかけしていること、また、ここまでご報告が遅れたことをお詫いたします。

弊社としては、楽しんごが暴行を加えた被害者の方には、この場をお借りして深くお詫び申し上げますとともに、一方で、被害をうけた恐喝の件については、適切なる処分をいただくよう望みます。

しかしながら、本件のそもそもの発端は楽しんごが暴力をふるってA氏を怪我させたことにあるのであって、幸いにしてA氏が軽傷で済んでいることを勘案したとしても、極めて軽率な行動であったと考えております。

この点、本人も深く反省しているところではありますが、弊社として、嚴重注意処分といたしました。

弊社としては、これまでも、タレントに対するコンプライアンスの研修を実施するなど、タレントの私生活や倫理面についても指導を続けてきておりますが、今後も、より一層、指導を徹底し、再発防止に努めて参りたいと考えております。

このたびは、ご心配、ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。

以上